

遮音壁の形式（「透過タイプ」を採用）



アンケート結果及び検討会での検討結果より、

透過タイプを採用します。

ただし、陸橋部の遮音壁は目隠し板を兼ねた半透過タイプとします。

遮音壁の高さは、区間によって異なります。

※この写真の遮音壁の高さは約2mです。

樹種

アンケート結果及び検討会での検討結果より、以下の樹種を採用することにしました。



高木：クスノキ



中木：キンモクセイ



低木：ツツジ
(色混合)

今後について

本最終案を基に、今後、関係機関（地元市、交通管理者、バス会社等）と協議を進めてまいります。

このため、ここで記載した内容は、今後の協議によって、変更の可能性があります。ご了承ください。

<変更の可能性がある内容>

横断歩道橋等を設置する場合、環境施設帯（主に植樹帯）の形状が部分的に変更となる可能性があります。また、交通管理者との協議により、交差点等の道路形状が変更となる可能性があります。

上記協議によって、大きな変更が生じた場合は、沿道・周辺住民の皆様にも、お知らせいたします。

問合せ先 東京都 北多摩南部建設事務所 工事第一課

TEL:042-330-1838 (担当：橋本・飯田)

府中3・2・2の2号線および国立3・3・2号線

環境施設帯整備計画（最終案）について

日頃より、東京都の道路整備事業に、ご理解とご協力を賜り、深く御礼申し上げます。

東京都では、都市計画道路『府中3・2・2の2』及び『国立3・3・2号線』の整備にあたり、昨年1月より、「歩道（環境施設帯）のつくり方」について、沿道及び周辺の皆様のご協力を得ながら、整備計画の策定に向けた検討を進めてまいりました。

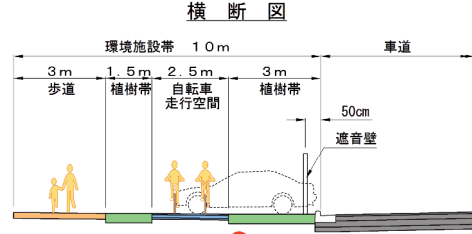
そして、この度、歩道（環境施設帯）の整備計画（最終案）がまとまりましたので、沿道住民及び周辺住民の皆様にも、ご報告させて頂くものです。

これまでの経緯



緑地タイプ[°]（沿道の皆様と検討した結果、「駐車対策を考慮したタイプ」を採用）

幅員構成



イメージ図

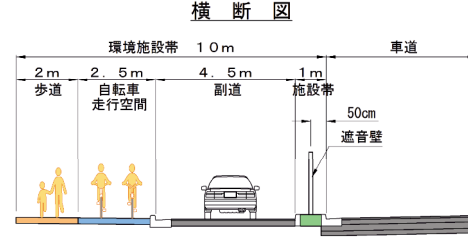


※この図は標準部における幅員構成を示したものです。

- ・植樹帯を縮小することで、違法駐車しにくい構造となりました。
- ・ゆったりとした歩道、自転車走行空間となりました。

副道タイプ[°]（沿道の皆様の車両乗り入れ状況、安全性等を考慮し、「副道」を適切に配置）

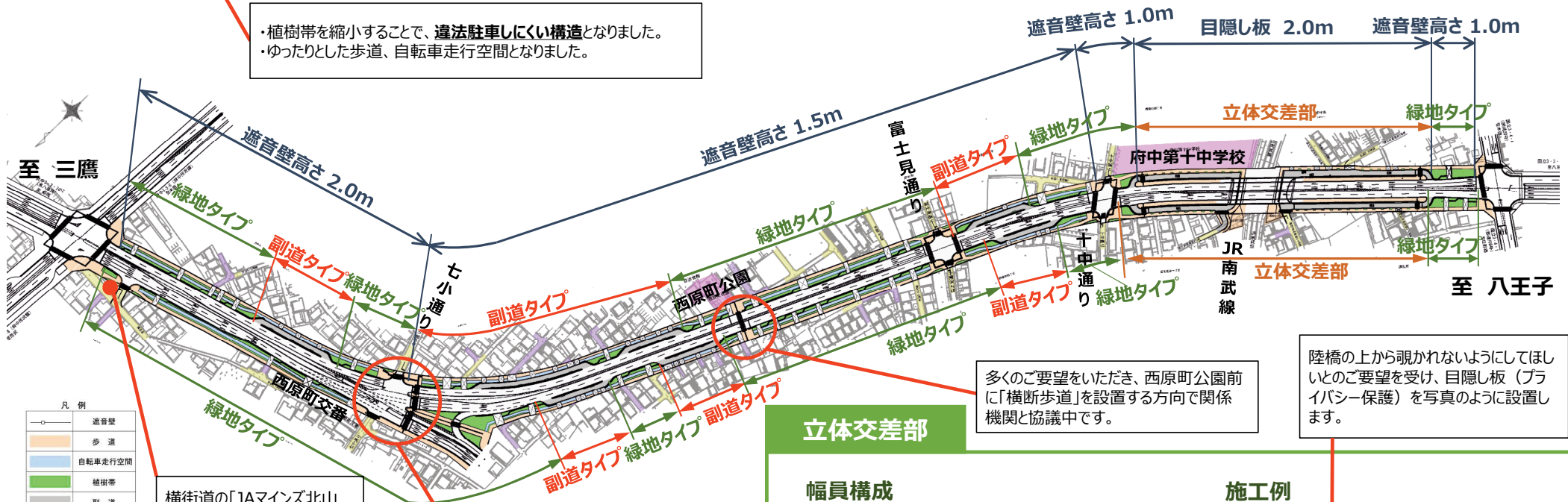
幅員構成



イメージ図



※この図は標準部における幅員構成を示したものです。



- 凡 例
- 遮音壁
 - 歩道
 - 自転車走行空間
 - 植樹帯
 - 副道
 - 市道
 - 私道
 - 公共施設

横街道の「JAマインズ北山支店前」バス停は、本計画道路内に振替える方向で関係機関と協議中です。（※設置位置が決まった段階で別途お知らせいたします。）

多くのご要望をいただき、この位置に「横断歩道橋」を設置する方向で関係機関と協議中です。

多くのご要望をいただき、西原町公園前に「横断歩道」を設置する方向で関係機関と協議中です。

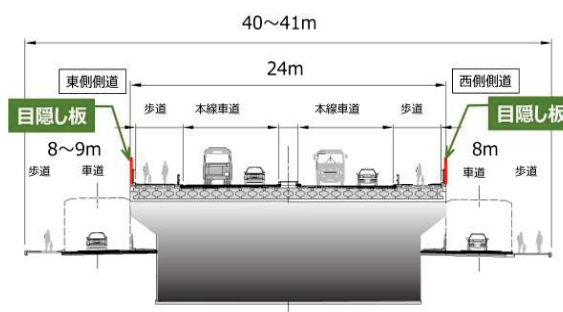
陸橋の上から視かれなくないようにしてほしいとのご要望を受け、目隠し板（プライバシー保護）を写真のように設置します。

※本最終案を基に、今後、関係機関（地元市、交通管理者、バス会社等）と協議を進めてまいります。

このため、ここで記載した内容は、今後の協議によって変更の可能性があります。ご了承ください。

立体交差点

幅員構成



施工例

